



市民有志が築き上げたふるさとの景観 ～河津桜と菜の花が彩るコノハナロード～



(c) 一般社団法人 延岡観光協会

「故郷延岡に恩返しがしたい」との思いから、NPO法人コノハナロード延岡市民応援隊（旧名称：天下一ひむか桜の会）が結成され、平成21年から五ヶ瀬川堤防に河津桜の植樹と菜の花の種蒔きが行われています。

花が織りなす美しい空間は「コノハナロード※」と呼ばれ市民に親しまれるとともに、春に開催される観光イベント「延岡花物語」の主会場の一つとして県内外から毎年多くの観光客が訪れる新たな観光名所となっています。



「コノハナロード」は、花作りに興味を持つ市民の活動の場や、市内の小中学校の児童や生徒の環境教育の場として活用されており、活動参加者の生きがいや、子供たちの郷土愛の育成に寄与するとともに市の活性化に貢献しています。

今後も、より多くの市民参加を促す仕組みづくりや新たなプロジェクトにも取り組み、通年で花を楽しむ河川空間づくりを目指しています。

※延岡ゆかりの神話に出てくる天孫ニギノミコトの妻コノハナサクヤヒメにちなんで「コノハナロード」と名付けられました。



宮崎県
延岡市

問合せ先：延岡市都市建設部都市計画課

市の様々な情報が地図上でわかる「のべおかeマップ」はこちら

